

## 12. 高齢者施策について

### (1) 介護保険制度の認知度

◇「よく知っている」と「ある程度知っている」を合わせた【知っている（計）】は4割台

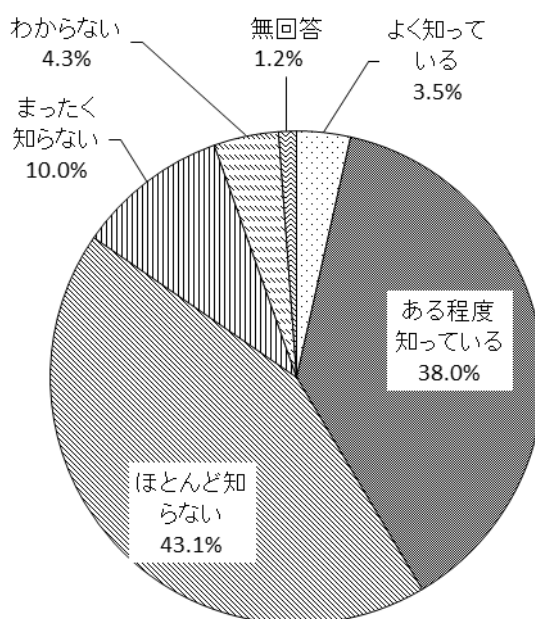
問 33 あなたは、介護保険制度についてどの程度知っていますか。(○は1つ)		n = 682
1	よく知っている	3.5%
2	ある程度知っている	38.0
3	ほとんど知らない	43.1
4	まったく知らない	10.0
5	わからない	4.3
	(無回答)	1.2

介護保険制度についてどの程度知っているか聞いたところ、「よく知っている」(3.5%)と「ある程度知っている」(38.0%)を合わせた【知っている(計)】(41.5%)は4割となっている。一方、「ほとんど知らない」(43.1%)と「まったく知らない」(10.0%)を合わせた【知らない(計)】(53.1%)は5割台となっている。(図IV-12-1)

性・年齢別で見ると、男女ともに50歳代から介護保険制度の認知度が高くなっており、特に【知っている(計)】は<男性/70歳代>(76.4%)で最も高くなっている。その一方、男女ともに30歳代から40歳代の認知度が低くなっている。

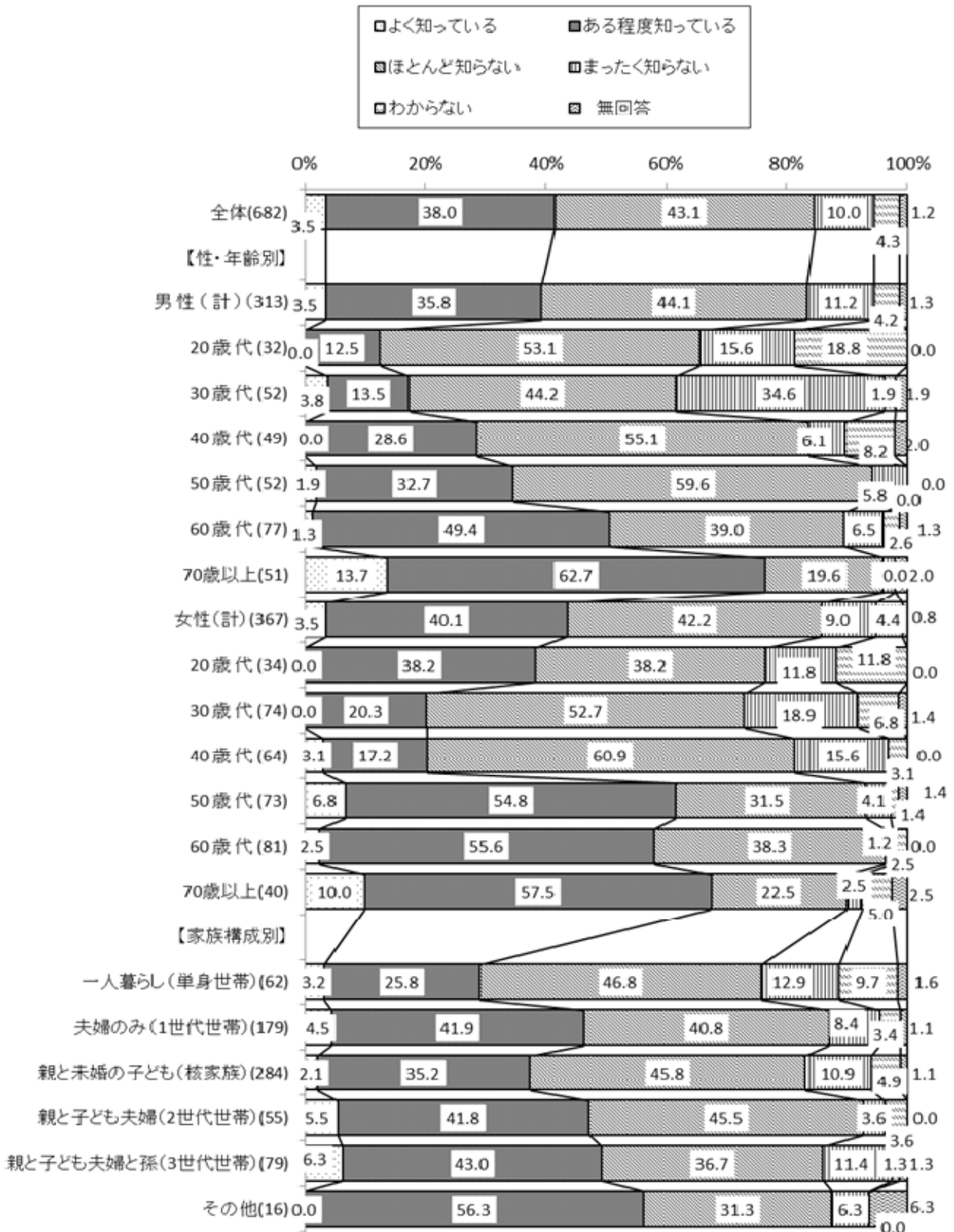
家族構成別で見ると、「よく知っている」と「ある程度知っている」を合わせた【知っている(計)】は<夫婦のみ(1世代世帯)>(46.4%)と<親と子ども夫婦(2世代世帯)>(47.3%)で4割台半ばを超え、<親と子ども夫婦と孫(3世代世帯)>(49.3%)ではほぼ5割となっている。(図IV-12-2)

<図IV-12-1>全体



n=682

<図Ⅳ-12-2> 性・年齢別/家族構成別



## (2) 地域包括支援センターの認知度

◇【知っている(計)】はほぼ5割, 「利用したことがある」はほぼ1割

問 34 あなたは、高齢の方やそのご家族の相談を受けたり、高齢の方の心身の状態に合わせた支援を提供する地域の身近な相談機関である「地域包括支援センター」を知っていますか。  
(○は1つ)

	n = 682
1 知っているし利用したことがある	9.1%
2 知っているが利用したことはない	40.0
3 知らない	49.7
(無回答)	1.2

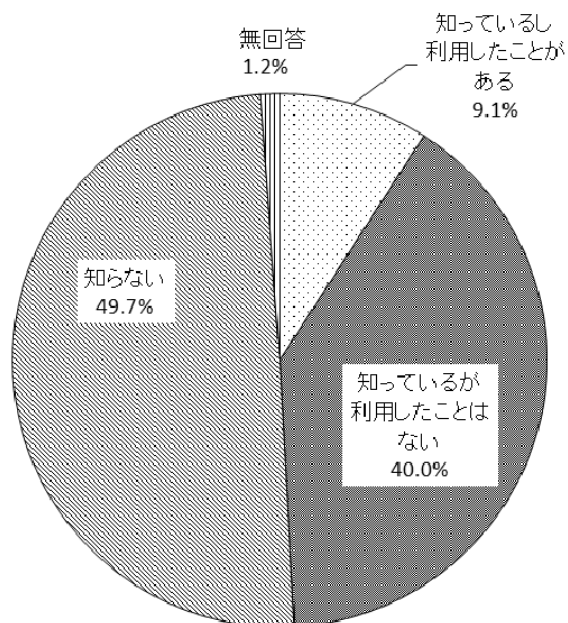
高齢の方やそのご家族の相談を受けたり、高齢の方の心身の状態に合わせた支援を提供する地域の身近な相談機関である「地域包括支援センター」を知っているか聞いたところ、「知っているし利用したことがある」(9.1%)と「知っているが利用したことはない」(40.0%)を合わせた【知っている(計)】(49.1%)はほぼ5割となっている。

一方で、「知らない」(49.7%)との回答も約半数を占めている。(図IV-12-3)

性・年齢別で見ると、「知っているし利用したことがある」と「知っているが利用したことはない」を合わせた【知っている(計)】は<男性/70歳代>(72.6%)で7割を超え,<女性/50歳代>(64.3%),<女性/60歳代>(65.5%)で6割代半ばとなっている。

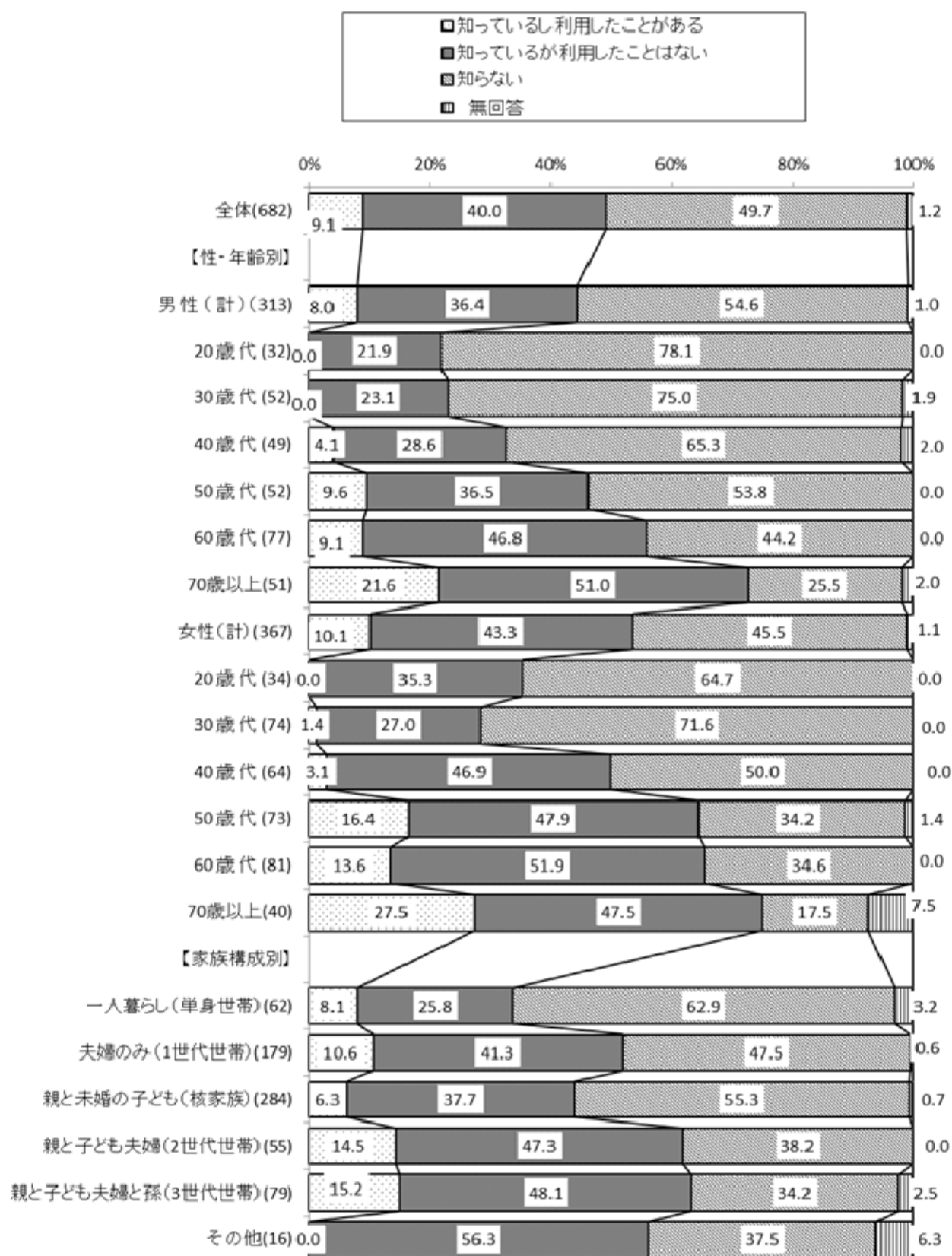
家族構成別で見ると,【知っている(計)】は<親と子ども夫婦と孫(3世代世帯)>(63.3%),<親と子ども夫婦(2世代世帯)>(61.8%)で6割台を超えている。(図IV-12-4)

<図IV-12-3>全体



n=682

<図IV-12-4> 性・年齢別/家族構成別



(3) 高齢社会における必要な施策

◇「認知症の人やその家族を支援するサービスの充実」と「デイサービス、ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実」が5割近く

問 35 高齢社会において、あなたはどのような施策が必要だと思いますか。(〇はいくつでも)		n = 682
1	地域包括支援センターなど身近な相談窓口の充実	39.3%
2	日ごろの健康づくりや認知症予防などの介護予防サービスの充実	34.5
3	デイサービス、ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実	47.4
4	特別養護老人ホームや認知症対応型グループホームなどの施設サービスの充実	37.1
5	緊急通報システムや日常生活を支援するサービスの充実	38.9
6	認知症の人やその家族を支援するサービスの充実	48.7
7	成年後見制度や虐待防止など高齢者の権利を擁護する制度の充実	12.0
8	高齢者が暮らしやすいバリアフリーのまちづくり	33.9
9	高齢者の雇用・就業機会の確保	29.5
10	趣味、スポーツ、生涯学習などの生きがい施策の充実	32.0
11	高齢者と地域との交流の促進	19.6
12	その他	3.8
	(無回答)	2.8

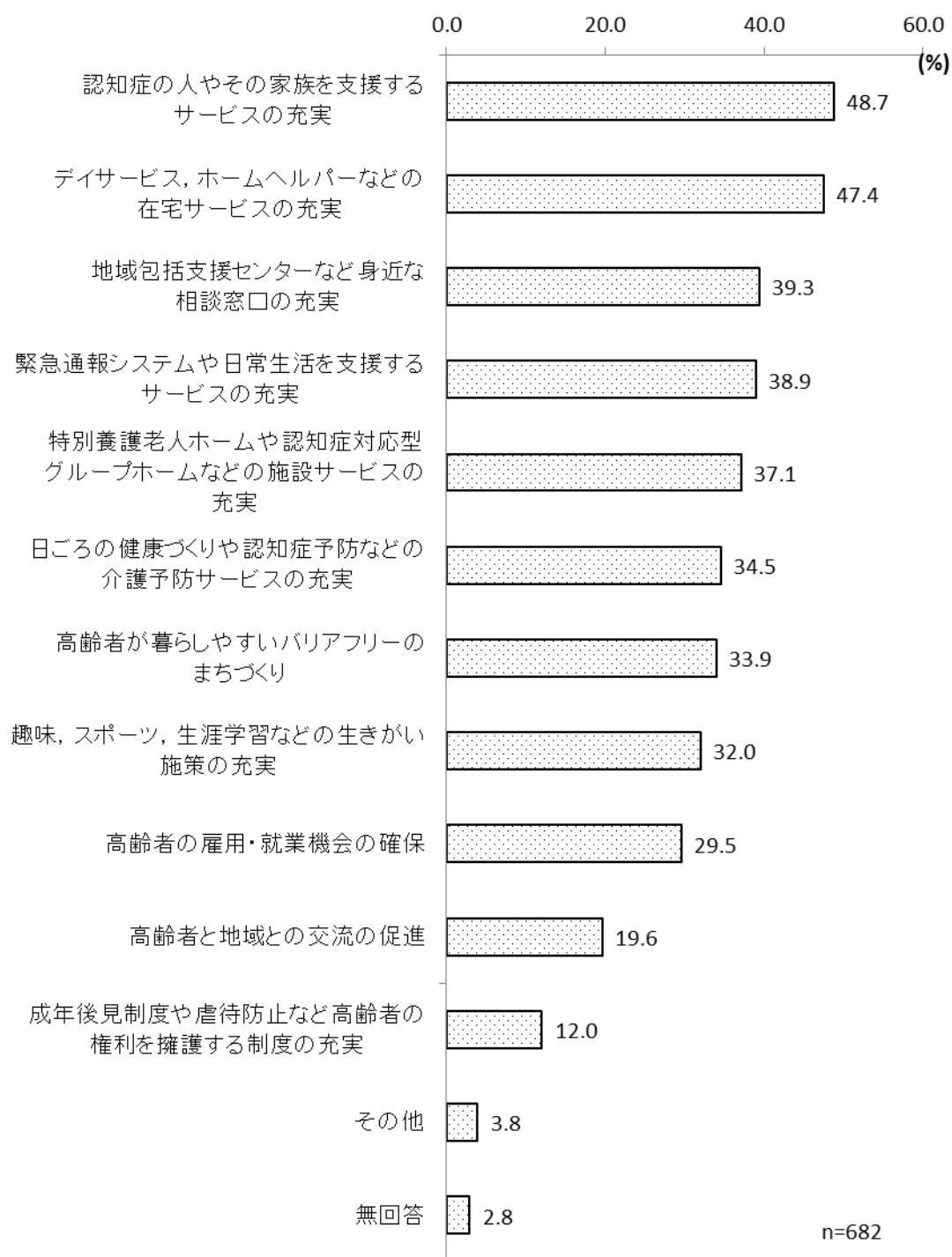
高齢社会において、どのような施策が必要だと思うか聞いたところ、「認知症の人やその家族を支援するサービスの充実」(48.7%)と「デイサービス、ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実」(47.4%)が5割近くで最も高く、次いで、「地域包括支援センターなど身近な相談窓口の充実」(39.3%)が4割近くと続いている。(図IV-12-5)

性・年齢別で見ると、「認知症の人やその家族を支援するサービスの充実」は<男性/50歳代>(61.5%)、<女性/50歳代>(58.9%)、<女性/30歳代>(58.1%)でほぼ6割となっている。

「デイサービス、ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実」は<女性/40歳代>(56.3%)、<女性/30歳代>(52.7%)、<男性/50歳代>(51.9%)で5割を超えている。

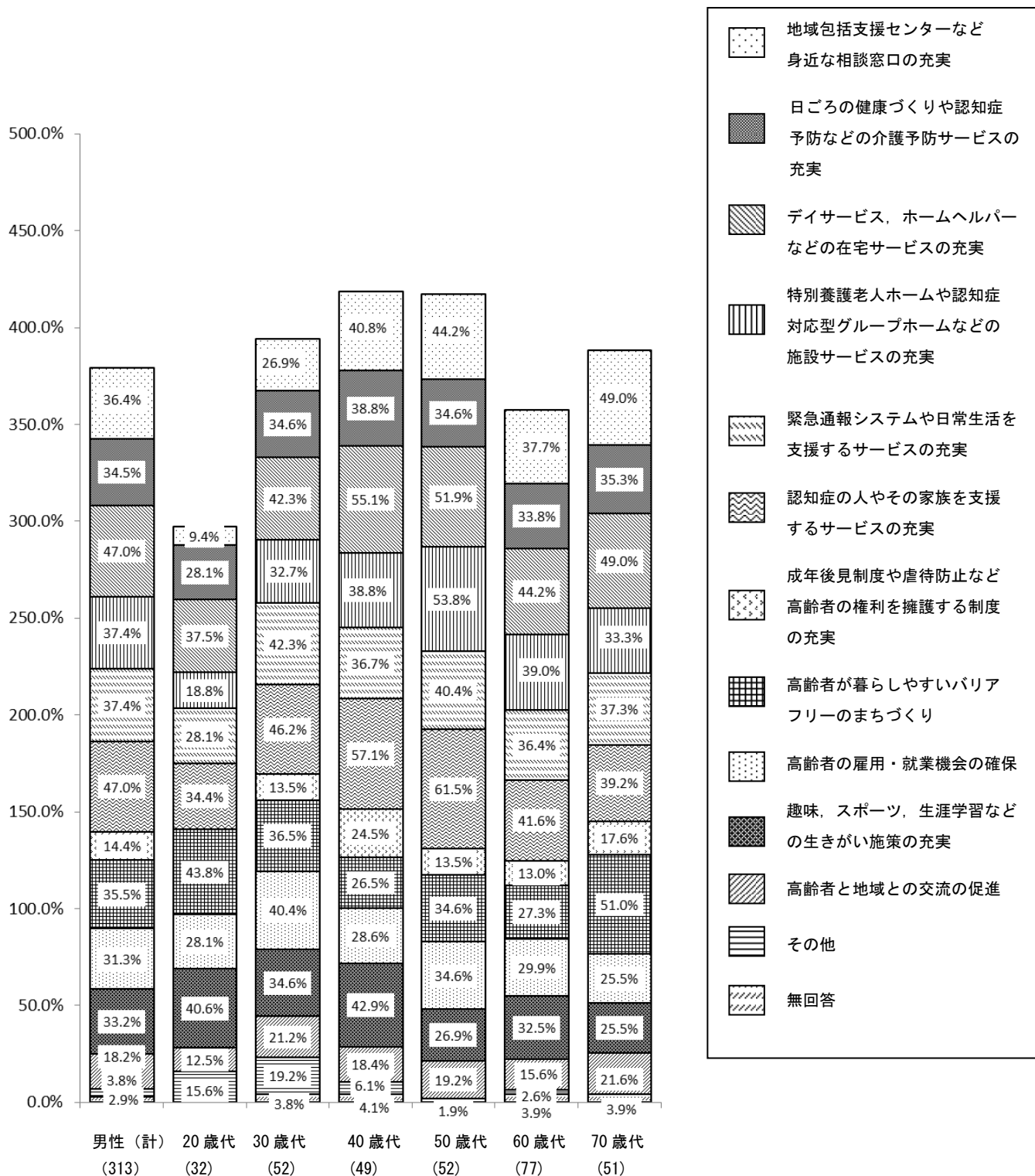
家族構成別で見ると、「認知症の人やその家族を支援するサービスの充実」は<親と子ども夫婦(2世代世帯)>(58.2%)、<親と未婚の子ども(核家族)>(52.5%)で5割を超え、「デイサービス、ホームヘルパーなどの在宅サービスの充実」は<親と子ども夫婦(2世代世帯)>(56.4%)、<夫婦のみ(1世代世帯)>(52.0%)で5割を超えている。(図IV-12-6)

<図Ⅳ－１２－５>全体

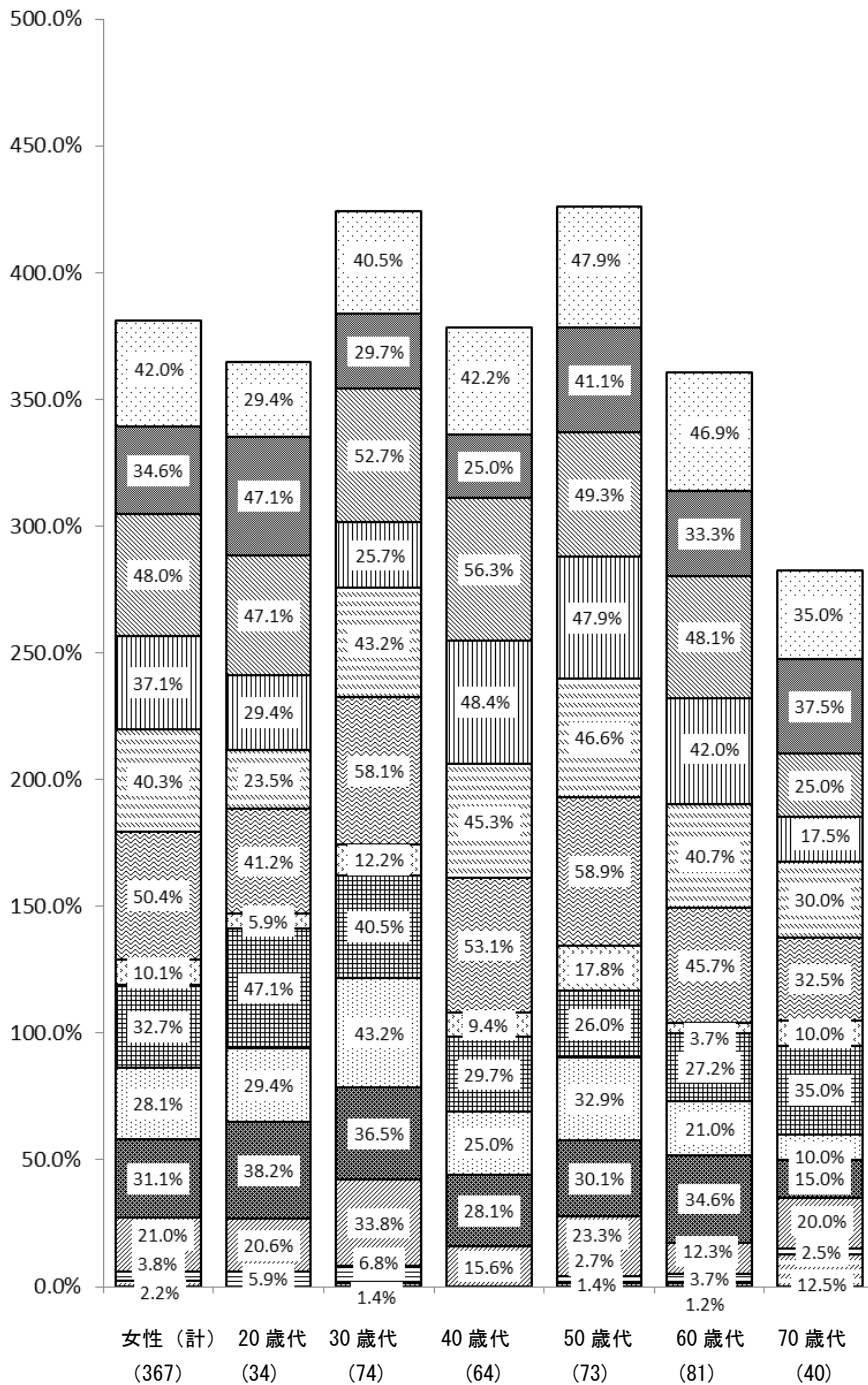


<図Ⅳ-12-6> 性・年齢別/家族構成別

必要な施策 男性・年齢別



必要な施策 女性・年齢別



- 地域包括支援センターなど  
身近な相談窓口の充実
- 日ごろの健康づくりや認知症  
予防などの介護予防サービスの  
充実
- デイサービス、ホームヘルパー  
などの在宅サービスの充実
- 特別養護老人ホームや認知症  
対応型グループホームなどの  
施設サービスの充実
- 緊急通報システムや日常生活を  
支援するサービスの充実
- 認知症の人やその家族を支援  
するサービスの充実
- 成年後見制度や虐待防止など  
高齢者の権利を擁護する制度  
の充実
- 高齢者が暮らしやすいバリア  
フリーのまちづくり
- 高齢者の雇用・就業機会の確保
- 趣味、スポーツ、生涯学習など  
の生きがい施策の充実
- 高齢者と地域との交流の促進
- その他
- 無回答



## 必要な施策 世帯別

